

歯 車

河北町立西里小学校 学校便り

発行:校長 石澤友章

令和4年10月31日

nishizato



力をあわせてつくりあげた 里の子フェスタ

10月22日(土)、「心を一つにして感動の笑顔を！全力で楽しめ！」をスローガンに里の子フェスタを開催しました。どの学年も「見ている人によく伝えること」「自分の役になりきって役割を果たすこと」を意識して、全員でつくりあげたことがよくわかる発表となりました。

1年生：劇「おばけじぞう」

1年生にとっては初めての舞台ですが、自分のセリフを大きな声で堂々と発表できました。1年生の劇としては、わかりやすさ100%のお手本のような出来栄でした。

2年生：ダンスパフォーマンス「Satonoko Station」

某音楽番組をモチーフに、ダンスや楽器の演奏を披露。何よりも踊っている自分たちが心から楽しんでいる様子が伝わってきました。恥ずかしがらずに演じる姿が、この日のトップバッターとして、会全体の雰囲気をつくりました。

3年生：総合発表「わたしたちの西里」

今年から取り組んだ総合的な学習で地区のことを調べた3年生。それぞれの地区の自慢を真剣に、時にコミカルに伝えてくれました。ずいぶん長いセリフを覚えて発表する人もいて感心しました。

4年生：劇「親切戦隊4ネンジャー」

テレビから登場したかのような4色の戦隊ヒーローが「本当の親切とは相手を思って行動すること」という簡単なようで実は難しいテーマを考えさせてくれました。それぞれの役に完全になりきっている発表は4年生の日ごろのチームワークの良さが表れていました。

5年生：民舞「西里ソーラン2022」

そろいの法被を着て、願いを込めてソーラン節を踊った5年生。23名の威勢の良いかけ声と踊りには、コロナ禍により各地でのお祭りの行事が縮小されてきたこの数年間の閉塞感を吹き飛ばすかのようなエネルギーが表れていました。

6年生：劇「泣いた赤鬼」

台本をもとにしながらも、当日までの演技、演出、小道具の準備など、すべてほぼ自分たちの力でアレンジしながらつくり上げました。当日も始まりから終わりまで、機材の操作等すべての運営を自分たちだけでやりきったことは、本当にすごいことです。総合的な学習で取り組んできた「これからの河北町のまちづくり」に踏み込んで関連付けた内容も見事です。

うれしかったことは、最後の里の子フェスタが成功したことです。(里の子フェスタ全体が)成功したのは全校生のおかげです。里の子フェスタ当日は、誰も休まないでみんな元気な体で学校に来てくれました。もしも、1人でも休んでいたらどうしようと思っていたけど、その心配はいらなかったようです。1年生から5年生も凄い劇や踊りでした。 6年 伊藤 壱成

また、この振り返りには学校全体のイベント成功を素直に喜ぶ気持ちが表れています。最高学年として「自分たち自身のイベント」に強い思いをもって臨んだことをとてもうれしく思います。

鑑賞にあたっては、真剣に聞く場面と素直に楽しむ場面との切り替えがよく、発表する人を大切にしている会場の雰囲気を感じました。それは、普段の授業で積み上げられている「よい聞き手が良い発表者をつくる」ことがよく表れているのだと思います。

保護者の皆様には、感染対策にご協力いただいてのご来場誠にありがとうございました。



2年「SATONOKO STATION」



1年「おばけじぞう」



4年「親切戦隊4ネンジャー」



3年「わたしたちの西里」



6年「泣いた赤鬼」



5年「西里ソーラン 2022」



地域と共に学校をつくり

地域と共に子どもを育てる

10月13日(木)に、第2回学校運営協議会を行いました。今回は、『子どもたちに体験させたい地域学習』について、西里地区の歴史を学んだり、伝統文化を継承したりすることについての展望について「熟議」を深めました。



令和4年11月 行事予定 (いのちの月間、読書月間)

1	火	安全点検 職員読み聞かせ	16	水	子ども文庫
2	水	マラソン大会	17	木	校内研究会(2・4年)
3	木	文化の日	18	金	
4	金	午前授業 弁当日 13:20下校	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	
7	月	ソーシャルスキル実施週	22	火	職員読み聞かせ
8	火	午前授業 給食なし 12:00下校	23	水	勤労感謝の日
9	水		24	木	児童委員会
10	木	学校集金振替日 食育授業(3・5年)	25	金	
11	金	食育授業(4年)	26	土	河北中新入生オリエンテーション
12	土	やまがた教育の日	27	日	
13	日		28	月	心を育む給食週間(11/28~12/2) 児童面談
14	月	職員会議	29	火	図書委員会発表 児童面談
15	火	図書委員会発表	30	水	児童面談